

01

心のバリアフリー教室

障がい福祉課



市内の小学生を対象に「心のバリアフリー教室」を実施しました。

当事者の方から日々の生活の様子や困りごとなど様々な話を聞き、障がいの特性によって困りごとに違いがあることへの理解や、他者の困りごとや痛みに対し「無関心」にならず声をかけるなど、行動する大切さを学びました。

また、車いす介助体験や手話講座、障がい者スポーツの体験を行いました。

令和6年度は以下の学校で実施しました。

清水南小学校 順化小学校

西藤島小中学校 円山小学校

啓蒙小学校 下宇坂小学校

02

人権の花運動

市民サービス推進課



市内の小学生を対象として、子どもたちの『いのちの大切さ』や『相手への思いやり』といった人権尊重意識を育み、情操を豊かなものにすることを目的に、花の苗を協力し合って育てる取組を行いました。

令和6年度は以下の学校で実施しました。

湊小学校、清水西小学校（市長参加）、

大安寺小学校、松本小学校、羽生小学校、

順化小学校

03

多様な性的指向や性自認に関する研修会

女性活躍促進課



「10人に1人のLGBTQ+～まずは知ることから始まる!～」をテーマに、教職員を対象とした講座を開催しました。

海外のLGBTQ+の取組紹介のほか、学校でどのような対応が必要なのかについて知識を深めました。

当事者の体験談では、当事者が抱える悩みや、一人ひとり認め合うことの大切さについてお話いただきました。

参加者からは、「知っているつもりでも知らないことがあったので、詳しく話していただいてよかった」との感想がありました。

04

DV防止啓発研修会

こども政策課女性支援室



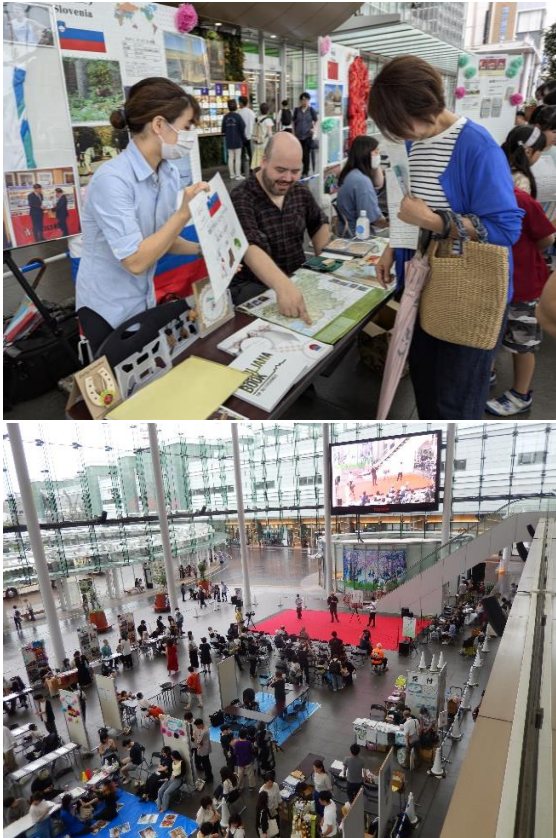
専門学生を対象に「デートDV防止講座～お互いを尊重した関係とは～」を開催しました。

デートDV(交際相手からの暴力)は身近に存在し、身体や精神に大きな影響を与えています。

専門学生自身が、被害者にも加害者にもならないために、DVに関する正しい知識や、統計から見た被害経験の現状、周りの人から相談を受ける際の心構え、また、お互いの関係を尊重する大切さを学びました。

05 グローバルフェスタ

おもてなし観光推進課国際室



多文化共生の意識啓発と、市民主体の多文化共生活動や外国人市民の自立と社会参画を促すため、グローバルフェスタを開催しました。

外国の文化を紹介するブースでは、その国の文化にまつわるクイズの出題があり、来場者、出展者同士がコミュニケーションを取ることで、多文化理解を深められた様子でした。

また、日本文化体験ブースや海外の遊び体験ブース、海外絵本の紹介コーナーも大いに賑わっており、多くの日本人と外国人市民が交流できるよい機会となりました。

福井大学国際地域学部・
福井県人権センターとの連携事業

06 人権を学ぶワークショップ

総合政策課



若い世代への人権意識の醸成と、人権啓発の担い手育成を目的に、大学生を対象としたワークショップを実施しました。

前期では、さまざまな人権課題のうち一つについて現状分析や問題を解決するために自分たちができることを検討し、他の学生に向けて発表。後期では、前期の学びを活かして、多くの人に人権意識を啓発するためのツールとしてパネルを制作しました。

参加者からは、人権問題の知識を得たことで、学生だからこそできることをしたいとの感想がありました。